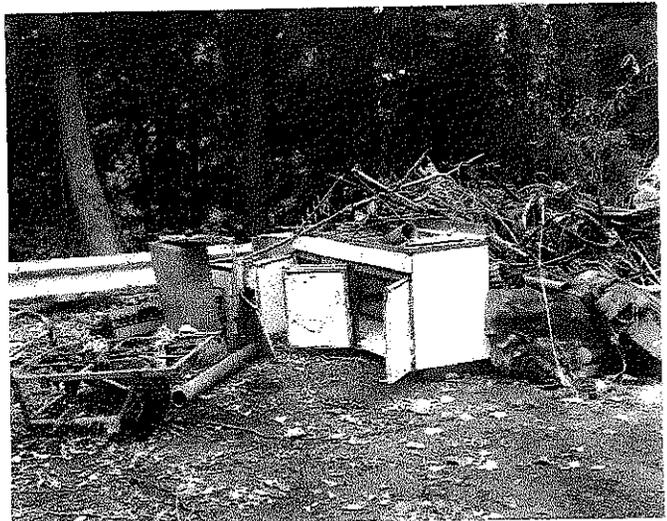


22年12月

「ごみを沢山回収しました」



十二月五日（日）九時～十六時まで「大道理をよくする会」主催の魚切の滝周辺のごみ回収作業が行われました。

当日は約三十五名の方々が参加され長年放置されたごみの回収をされました。明らかに不法

投棄物と思われる物も含めて二トン車、二台分と一トン車一台分の計五

トンのごみを谷底から引き上げられました。回収したごみは分別して周南市のリサイクル推進課が引き取ってくれました。

作業に協力された方々、大変お疲れ様でした。

「三世交代交流会」

開催

十二月十四日（火）九時～年末恒例行事「三世交代交流会」が、大道理小学校の児童十八名と先生、東西福寿会の皆さん、食事を担当して戴く婦人会の方々が公民館に集われ開催されました。

栢原公民館長から「児童の皆さんが作られるお餅の雑煮を食べるのが楽しみです」と挨拶があり、早速、餅つきをしました。

福寿会の方々と、児童、先生方で瞬くの間に餅をつき上がりました。

その後、児童の希望で、大道理地区に伝わる古い話や言い伝えの話を聞きました。



今回は正月の締め飾りの由来についてでした。とても面白く

大人の我々にとっても、とても勉強になりました。

その後、公民館の外と内の二班に分かれて、昔懐かしい遊びを楽しみました。綾とり、お手玉、おはじき、コマ回し、

めんこ、羽子板、竹トンボ等を楽しみました。

昼食には婦人会の皆さんが心をこめて作って頂いた炊きこみごはんや雑煮を参加者全員で食べました。

「第二回先進地視察研修」 開催

大道理夢プランづくり協議会主催の「先進地視察研修会」が十二月十二日（日）に開催されました。

研修先は広島県安芸高田市市川根地区でした。

この地区は島根県との県境に近く、過疎化をはじめ、相次ぐ公共施設の撤退で地区が孤立する状態でしたが、「住民自治」「もやい」の心で安心して暮らせる地区を目指して、柚子加工工房の設置やJA撤退後の店舗とガソリンスタンドを住民出資で運営、地域の新たな担い手の確保を目的とした、自分の住みたい家を建築する「お好み住宅」を提案してI・Uターンの取り組みをされている地区でした。

地区の風景、地理、年齢層なども大道理地区に似通ったところがあり参加された方々は説明を熱心に聞き入っておられました。

「子供の料理教室」

開催



「美味しいクリスマスケーキを作ろう！」のキッズチャレンジで「子供の料理教室」が長穂、大向、大道理公民館共催で十二月十九日（日）九時三十分、鹿野豊鹿里パークで開催されました。

ケーキ作りは今回で二回目の開催となります。今回は三地区から十六名の参加があり、当地区からも四名、参加されました。

各班ごと協力し合ってクリームの上のりきらなほどの果物いっぱいケーキを完成させていました。

「お知らせ」

「保険年金課 特定検診担当より」

周南市国保の平成二十一年度特定検診の血糖検査の結果、約七割の方が糖尿病のリスクありと判明しました。

周南市国保四〇歳～七〇歳の方で今年度、特定検診や人間ドックを受信されていない方へ受診券を送りしています。

今年度の受診期限は平成二十三年二月二十八日までになっています。

是非、受診をされる様お願いします。